

授業科目名	ITリテラシー3(WEB デザイン)		
担当者名	鳥海 有紀(実務家教員)		* 全12回授業を担当
開講年度学期	2019年度 前期	開講キャンパス	目白キャンパス
単位数	2	開講期・授業区分	週間授業
授業の概要	<p>昨今、誰もがスマートフォンを持ち歩き、Web を介したサービスは日常生活のなかで不可欠である。そして誰もが画像などを使用して情報発信を日常的に行えるようになった。発信の手法は簡便であるが、ツールを使うことに終始しているのが現状である。</p> <p>この授業では必要な基礎知識を確認しつつ、情報発信の基本であるWeb ページの作成とわかりやすい情報発信に欠かせない画像の基礎を中心に学ぶ。</p> <p>Web ページの作成では既存のツールを使わず HTML と CSS(スタイルシート)を一から作成し、Web ページの仕組みから学ぶ。HTML に使用する素材として画像の取扱い基本を広く使用されているフォトショップなど使用し、画像の種類や取り扱い、画像の作成方法など基礎を取り上げる。</p>		
授業の到達目標及びテーマ	<p>HTML と CSS を使用した Web ページの作成を理解する。</p> <p>ツールに頼らず Web ページを作成できる。</p> <p>コンテンツ(Web ページの素材)としての画像の種類や取り扱いを理解する。</p>		
	回数	授業内容	授業形式
授業計画	1.	Web ページの作成1: ブラウザソフトの表示の仕組みを理解し、タグ言語 HTML を使用したページを作成する。	
	2.	Web を見る環境を理解する: コンピュータシステムの概要、文字コード、使用する開発ツールやブラウザツールの機能を確認する。	
	3.	Web ページの作成2 タグを使い分ける: HTML で用意されている Web ページを構成するために必要な様々のタグを紹介し、使い方を学ぶ。	
	4.	Web ページの作成3 スタイルシートを使う: 背景の色やフォントの種類などデザインを決める手法を学ぶ。	
	5.	画像の取り扱い1 Web ページへの貼り付け: 画像のタイプの違いを理解し、画像解像度など、Web ページに貼り付ける画像の適切な取り扱いを学ぶ。	
	6.	画像の取り扱い2 ペイント系ソフトを使う1: 写真画像を調整する、画像を切り出すなどの操作方法を学ぶ。	
	7.	画像の取り扱い3 ペイント系ソフトを使う2: ペイント系ソフトで絵を描き方、ペイント系ソフトを使った動く画像を作成方法を学ぶ。	
	8.	インターネットの仕組みとアップロード: インターネットを使用する上で必要な基礎知識を学び、作成したページをアップロードする。	
	9.	Web ページの作成4 レイアウトを工夫する: Web ページをより見やすくするため、文章、画像の配置の方法を学ぶ。	
	10.	著作権及び Web ページ作成の便利なツールの紹介	
	11.	Web ページの作成5 より高度な技法	
	12.	Web ページ作成作業 課題作成	
成績評価の方法	1 平常点、2 レポート、3 作成課題		
使用テキスト	入門 Web デザイン (第3版) CG-ARTS 協会		
参考書(参考資料等)	必要に応じて紹介します。		
その他 (受講生への要望など)	<p>授業タイトルのデザインとはレイアウトや色、形を作るだけでなく、作成すること表現することと考えます。授業内容はWeb ページの作成、表現に必要な技術、技法を中心とした内容です。</p> <p>受講するにあたって予備知識は必要ありませんが、PC の操作に慣れていることを前提に授業をすすめます。授業は受講生の理解度を確認しながらすすめますので、授業が上記の予定どおりに進行しない場合があります。</p>		